

芸北町のあゆみ



■合併記念碑

昭和31年9月30日、八幡村・雄鹿原村・中野村・美和村の4カ村を合併して芸北町が発足しました。その記念碑を役場庁舎正面に建て本町建設の礎としています。

「温故知新」の題字は元広島県知事大原博夫先生の揮毫です。

1956 (昭和31) 年

- 8. 26 ■ 4カ村合併促進協議会設置
- 9. 3 ■ 公募により新町名を「芸北町」と決定
- 5 ■ 八幡村・雄鹿原村・中野村・美和村議会、合併を議決
- 13 ■ 広島県議会 芸北町の設置を議決
- 29 ■ 八幡村・雄鹿原村・中野村・美和村で閉村式挙行
- 30 ■ 八幡村・雄鹿原村・中野村・美和村を廃して、芸北町を設置する旨総理府告示(第732号)される
- 芸北町発足 役場開庁式挙行
- 町長職務執行者 大東彌一
- 町議会議員 的場正間・小笠原干二・岩田実・前吉間・後藤正典・和泉芳雄・後藤吾妻・河野一三・平馬頂三・国吉勝・河野覚間・岡田保郎・斉藤岩一・今田亦一・壽老房一・河野比夫三・市原正・谷出時雄・杉本菊市・豊田増吉・大原六三・高野鉄麻・四方城久一郎・本田照一・沖田徳四郎・栗屋唯男・岡本芳雄・佐々木完二・安達員一・岡崎嘉一・升本兼貞・片桐幸一・後藤静男・宮本平男・河野重一・田中喜祐・斎藤静登・清見恵・米田幸次郎・西田健二・出原蟻登・橋垣一郎・吉川二一・村竹親一・半田員一・山根久一・橋本晴三・前山夏男・村口京一
- 教育委員会委員 武藤兵三郎・政所義文・小林彰策・片桐正比・長井一男
- 選挙管理委員会委員 児玉集・片桐一郎・平田数一
- 農業委員会委員 児玉充・今田作市・児高清・中田三代二・斎藤政二・中祖岩雄・上原菊一・山元今人・田中喜祐・河野早一・河野好高・村竹数人・西田健二・折本俊夫・三浦正夫
- 民生委員総務 野田寿祀
- 消防団発足 団員定数 435名を14分団

44個班に編成、初代団長に安達員一就任



あいさつする村上又一協議会長

- 10. 15 ■ 第1回定例町議会招集、議会構成、各行政委員会委員の選任及び各種議案審議、初代議長に半田員一、副議長に小笠原干二当選
- 監査委員に岡崎嘉一・米田政一を選任
- 教育委員会委員に児玉忠臣・淀江修爾、片桐正比・村竹義一郎・中野群市を選任
- 選挙管理委員会委員に中村末人・野田寿祀・片桐一郎を選任
- 固定資産評価審査委員会委員に河野政三・深井隆美・福本新作を選任
- 農業委員会委員に山口良頭を選任
- 11. 8 ■ 町長選挙執行、初代町長に村上又一当選
- 26 ■ 合併後の新委員による第1回選挙管理委員会招集、委員長に野田寿祀当選
- 29 ■ 第1回農業委員会招集、初代会長に深井嘉平当選
- 12. 18 ■ 収入役に片桐太を選任
- 19 ■ 合併後の新委員会による第1回教育委員会招集、委員長に淀江修爾当選、教育長に中野群市を選任

この年7件の家屋火災発生

1957 (昭和32) 年

- 1. 28 ■ 助役に大東彌一を選任

3. 1 ■八幡・雄鹿原・中野・美和農業共済組合を統合、芸北町農業共済組合発足、初代組合長に村上又一当選
- 25 ■雄鹿原村史発刊
4. 1 ■芸北町観光協会発足、初代会長に村上又一就任
- 7 ■町議会議員選挙執行（選挙区を旧村区域毎とする）定員八幡4名、雄鹿原4名、中野8名、美和6名
- 当選者 河野一郎・福本新作・河野重一・佐々木茂・片桐正比・舛田正一・半田員一・岡崎嘉一・山元今人・清見恵・渡辺義太・原田幸得・壽老馨・今田亦一・安達員一・岡本芳雄・橋本晴三・吉川二一・佐々木完二・岩田栄作・中場啓一・井居菊智
- 18 ■農業委員会委員選挙執行
- 当選者 村竹数人・折本俊夫・酒井義美・河野好高・深井徳市・中束善太郎・斎藤政二・四方城久一郎・池田久一・西田健二・三浦正夫・栗屋唯男・岩田京一・山口良顕・反田肇
- 選任による委員 高野鉄麻・上原菊一・児玉充・深井嘉平・石橋正登
- 23 ■町議会正副議長選任、議長に福本新作、副議長に岡崎嘉一当選
- 監査委員に岡崎嘉一、教育委員会委員に斎藤茂、固定資産評価審査委員会委員に橋本勝を選任
- 30 ■農業委員会長に深井嘉平当選
5. 14 ■芸北町体育協会結成、初代会長に村上又一就任
- 31 ■灘尾文部大臣入町
6. 10 ■芸北町婦人会結成、初代会長に長井トクヨ就任
7. 14 ■樽床ダム築造による樽床部落離郷式挙行、樽床小学校及び八幡中学校樽床分校閉校
8. 1 ■樽床ダム湛水式挙行
- 7 ■芸北町社会教育委員会議発足、初代議長に尾田敏夫就任
10. 15 ■固定資産評価審査委員会委員に河野政三を選任
11. 18 ■役場新庁舎竣工式挙行



新庁舎前であいさつする宮本新一県議会議員

12. 20 ■中野南小学校講堂竣工式挙行

1958 (昭和33) 年

4. 5 ■橋山小学校町内初の完全給食開始
5. 11 ■選挙管理委員会委員に児玉集を選任
7. 1 ■滝山川水系及び大佐川水系の一部に集中豪雨、道路、橋梁、耕地の流失、護岸の決壊被害甚大
10. 15 ■教育委員会委員に淀江修爾・児玉忠臣、固定資産評価審査委員会委員に橋本勝を選任

この年芸北東部地域（中野・美和）の農山村振興基本計画策定（昭和34年度から事業実施）

1959 (昭和34) 年

3. ■合併記念植樹（南門原下平山に檜2ヘクタール、昭和39年6月大利原冠山に檜1ヘクタール）
- 28 ■芸北町新町建設計画策定
4. 25 ■町議会正副議長改選、議長に安達員一、副議長に岩田栄作当選
5. 6 ■樽床八幡山村生活用具及び中門造り民家1棟（479点）国の重要民俗資料に指定



民俗資料479点、民家1棟が指定

5. 11 ■王泊ダム嵩上工事完成
6. 11 ■芸北町森林組合発足（昭和35年7月15日設立総会、初代組合長に大束彌一当選）
9. 6 ■町長選挙執行 大束彌一当選
10. 6 ■中野南幼稚園開設
- 15 ■固定資産審査委員会委員に深井隆美を選任
11. 4 ■助役に福本新作、選挙管理委員会委員に児玉集・中村末人・片桐一郎・野田寿祀 監査委員に的場正間、教育委員会委員に村竹義一郎を選任
- 八幡・雄鹿原・中野地区の暗渠排水事業に着手（昭和39年3月完了、施工面積235.2ヘクタール）
- 30 ■合併から継続施工中の有線放送電話設

備工事完成

12. 15 ■日本電信電話公社天狗石山無線中継所
開局

18 ■中野村史発刊

この年芸北西部地域（八幡・雄鹿原）の農山村
振興基本計画策定（昭和35年度から事業実施）

4月16日国民年金法が公布され、11月から福
祉年金の支給開始

1960（昭和35）年

4. 16 ■農業委員会委員選挙執行
■当選者 折元俊夫・岩田京一・沖野謙
次郎・土佐岡昂・酒井義美・小川徳夫・
河野芳信・斎藤政二・小川肇・谷出時雄・
中束善太郎・片桐智・村竹数人・久保
田温幸・安本栄一

■選任による委員 深井嘉平・石橋正登・
高野鉄麻・栗屋唯男・山口良顕

5. 9 ■農業委員会長に深井嘉平当選

6. 22 ■教育長に児玉忠臣を選任

8. 19 ■樽床重要民俗資料収蔵庫開館式（屋舎
3月27日竣工）

10. 1 ■芸北町商工会発足、初代会長に長井一
男就任

15 ■固定資産評価審査委員会委員に河野政
三を選任

31 ■教育委員会委員に斎藤茂・安本多恵を
選任

11. 8 ■町議会議員補欠選挙執行、山根久一・
三浦正夫当選

12. 18 ■収入役に片桐太を選任

15 ■芸北町消防後援会発足、初代会長に仲
岡諭隆就任

22 ■加計高等学校芸北分校寄宿舎竣工

1961（昭和36）年

3. 20 ■消防団長に田中保一就任

4. 8 ■町議会議員選挙執行 定員22名
■当選者 河野芳貞・宮崎沢一・山根久
一・壽老馨・高野鉄麻・佐々木完二・
三浦正夫・西田健二・佐々木茂・四方
城久一郎・舛田正一・出原蟻登・井居
菊智・原田幸得・今田亦一・橋垣一郎・
岩田栄作・河野一三・栗屋唯男・吉田
賢三・片桐正比・河野好高

12 ■八幡幼稚園開設

14 ■町議会正副議長選任、議長に井居菊智、
副議長に佐々木完二当選

6. 13 ■中野西幼稚園開設

7. 8 ■西ドイツ・ウイルヘルム・ローマイヤー博

士 臥龍山ブナ原生林調査(昭和42年4月
米国MWマルチン博士も同目的にて入町)

9. 4 ■監査委員に岡崎嘉一を選任

10. 1 ■芸北町合併5周年記念式及び山県北部
高等小学校跡記念碑除幕式挙

15 ■固定資産評価審査委員会委員に橋本
勝を選任

30 ■教育委員会委員に淀江修爾を選任

11. 27 ■中村建設大臣入町

この年6月より、はじめて町内国道のコンク
リート舗装はじまる

高野部落で酪農創始

1962（昭和37）年

1. 10 ■芸北町青年建設班結成、合宿開始

3. 29 ■八幡地区の火の山おどり広島県無形文
化財に指定



別名「太鼓おどり」

29 ■広浜鉄道今福戸河内～浜田間が調査線
に決定

4. 1 ■加計高等学校芸北分校が全日制に移行
11 ■選挙管理委員会委員長に中村末人当選

5. 15 ■美和中央幼稚園開設

30 ■町議会正副議長改選、議長に佐々木完
二、副議長に今田亦一当選

7. 9 ■芸北町土地改良区設立、初代理事長に
大束彌一当選

8. 12 ■芸北病院診療棟竣工式挙

10. 1 ■八幡洞門開通式挙



住民の悲願が実り開通

10. 15 ■教育委員会委員に児玉忠臣、固定資産
評価審査委員会委員に深井隆美を選任
11. 4 ■選挙管理委員会委員に児玉集・中村末
人・片桐一郎・都河豊圀を選任
5 ■森林開発公団分収造林事業着手
12 ■民生委員総務に福間志幹就任

1963 (昭和38) 年

1. 21 ■芸北町雪害対策本部設置 (2月1日芸
北町豪雪対策本部に改組)



電話ケーブルが邪魔になる除雪作業

4. 1 ■農業委員会委員選挙執行
■当選者 岩田京一・河野正義・安本栄
一・土佐岡昂・久保田温幸・村竹数人・
斉藤正男・酒井義美・折本俊夫・河野
芳信・小川肇・四郎田辰男・落合武男・
面屋軍八・上原菊一・中東善太郎
■選任による委員 小川徳夫・渡辺義太・
井居菊智・深井嘉平・石橋正登
■芸北町婦人会長に河野信子就任
■町有林の整備をより強化するため林業
労務班結成
5. 20 ■農業委員会会長に深井嘉平当選
23 ■国際連合食糧機構R・Oホワイト博士一
行大規模草地開発予定地調査のため入町
31 ■芸北町役場雄鹿原支所廃止
8. 15 ■芸北町慰霊碑及び合併記念碑除幕式挙
行
9. 1 ■町長選挙執行、大東町長当選
10. 1 ■へき地保育所 (めぐみ保育所、美雲保
育所) 開設
8 ■町議会正副議長改選、議長に佐々木完
二、副議長に今田亦一再選
15 ■固定資産評価審査委員会委員に河野政
三を選任
21 ■大規模草地改良事業起工式挙
行
30 ■豪雪地帯特別措置法に基づく豪雪地域
に指定される (総理府告示第43号)
11. 14 ■助役に福本新作、教育委員会委員に村
竹義一郎・安本秀圀を選任

この年1月～3月の積雪3.5メートルに及び家

屋の損壊、立木の雪損等被害甚大であった。また、
6月～7月の長雨は農業経営に与える衝撃甚だし
く過疎現象はじまる。なおこの春水稻電熱育苗が
導入され稚苗植はじまる

1964 (昭和39) 年

2. ■雲耕部落麦尾義郎さん朝日新聞社主催
第15回米作り技術部門において広島
県一となり農林大臣賞受賞
3. ■板村部落小川信幸さん第1回才能コン
テスト研究部門において蟻ごくの生
態研究優秀として文部大臣賞受賞
31 ■芸北町青少年問題協議会設置
6. ■芸北町章制定
4 ■教育委員会委員に沖田徳四郎を選任
13 ■芸北町中央公民館竣工式挙
行
25 ■広浜鉄道今福線戸河内～浜田間が工事
線に決定
8. 18 ■芸北町産業振興青年協議会結成・初代
会長に清見善憲就任
30 ■固定資産評価審査委員会委員に大前幸
雄を選任
9. 23 ■芸北町牧野農業協同組合発足、初代組
合長に大東彌一就任
10. 1 ■消防団員の定員を306名とし4分団13
部33個班に再編成
20 ■有線放送電話施設の全面改修に着手
11. 21 ■教育委員会委員に斎藤茂・沖田徳四郎
を選任
12. 18 ■収入役に片桐太を選任
この年から野菜主産地形成事業としてキャベツ
栽培盛んとなる

1965 (昭和40) 年

2. 10 ■私立さつきヶ丘保育所社会福祉法人と
して認可される (社会福祉法人 萩月会)
3. 31 ■町道溝口加計線が県道 (溝口加計線)
に昇格
4. 1 ■町立美和診療所を廃して、渡辺哲朗医
師の経営に移管
■芸北町婦人会長に麦生俣乃就任
■芸北町商工会長に大畑壹人就任
8 ■町議会議員選挙執行 定員18名
■当選者 吉田賢三・佐々木茂・岡崎嘉一・
舛田正一・橋垣一郎・森下太郎・出原蟻登・
宮本森三・河野一三・高野鉄麻・石橋正
登・今田覚雄・佐々木完二・渡近人・河
野好高・西田健二・米田政一・室屋鉄美
4. 17 ■町議会正副議長選任、議長に出原蟻登、
副議長に高野鉄麻当選、監査委員に岡

崎嘉一・今田亦一を選任

- 6. 1 ■中野北小学校と土橋小学校を統合、雲月小学校発足
- 10. 15 ■固定資産評価審査委員会委員に深井隆美を選任
- 20 ■有線放送電話施設全自動化への改修工事完成
- 30 ■教育委員会委員に淀江修爾を選任
- 11. 11 ■造林の野ネズミ被害に対し航空防除実施
- 12. 13 ■し尿の共同処理をするため、芸北町、加計町、筒賀村、戸河内町の4カ町村による一部事務組合を設立（施設を筒賀村に建設昭和42年12月1日業務開始）
- 24 ■消防自動車を本部に配備
- 民生委員総務に河野正文就任

1966（昭和41）年

- 2. 12 ■荒神原部落香川洋治さん朝日新聞社主催第17回米作り技術部門において準日本一となり農林大臣賞受賞
- 28 ■八幡・雄鹿原・中野・美和の4農業協同組合を統合、芸北町農業協同組合発足、初代組合長に渡辺義太就任
- 3. 7 ■広島県造林公社分収造林事業着手
- 31 ■農業委員会委員選挙執行
- 当選者 齊藤正男・河野芳信・折本俊夫・久保田温幸・岩田京一・落合武男・河野正義・石田竹雄・四郎田辰男・安本謙二・前完美・河野亨・足利俊夫・向田千年・杉本巳利
- 選任による委員 壽老馨・清水梅子・深井嘉平・井居菊智・清見善憲
- 4. 1 ■町立雄鹿原病院を診療所に改組
- 芸北町農業共済組合を解散し共済業務を町に移譲
- 27 ■農業委員会長に深井嘉平当選
- 8. 28 ■中野東小学校閉校 雲月小学校に統合
- 9. 1 ■雲月小学校校舎及び体育館竣工式挙行、統合新校舎で授業開始
- 芸北町老人クラブ連合会結成初代会長に佐々木完二就任
- 13 ■国道186号開通記念碑除幕式挙行



加計への最短線の実現

- 10. 1 ■合併10周年記念式挙行
- 15 ■固定資産評価審査委員会委員に河野政三、教育委員会委員に児玉忠臣を選任
- 11. 26 ■選挙管理委員会委員に中村末人・片桐一郎・村竹政基・野田不二仁を選任
- 28 ■助役に石橋正登を選任

この年町道大和原才乙線の改良整備が国庫補助対象事業となり工事に着手

1967（昭和42）年

- 2. 4 ■優良町村として全国町村会長より表彰される
- 4. 1 ■芸北町婦人会長に齊田幸子就任
- 25 ■町議会正副議長改選、議長に吉田賢三、副議長に佐々木茂当選
- 9. 2 ■議員に村竹優当選
- 10. 18 ■教育委員会委員に田中隆男を選任
- 11. 13 ■教育委員会委員に渡辺哲朗を選任

この年有史以来の米の大豊作、本町産米推計3,900トン。また、町独自の施策で農家年金を目的とした年金造林がはじまる

1968（昭和43）年

- 2. 22 ■監査委員に福本新作を選任
- 3. 30 ■芸北電化農業協同組合の配電事業を中国電力株式会社に移譲決定、4月1日切替
- 4. 1 ■八幡・雄鹿原・中野・美和の4中学校を統合 芸北中学校発足
- 6. 22 ■芸北町青年グループ連合会結成 初代会長に室屋守就任
- 7. 23 ■町道小原平見谷線が県道（川平山大朝線）に昇格
- 8. 8 ■大暮部落を中心に集中豪雨襲来、同地区の道路、橋梁、耕地の流失、護岸の決壊、床上浸水等被害甚大
- 10. 15 ■固定資産評価審査委員会委員に深井隆美を選任
- 26 ■明治100周年記念式挙行
- 11. 1 ■中野診療所、川小田へ診療所を新築し、板村より移転
- 12 ■明治100周年記念植樹（溝口平岩へ檜2ヘクター）
- 21 ■教育委員会委員に沖田徳四郎を選任
- 12. 18 ■収入役に片桐太を選任
- 28 ■山村振興法に基づく振興山村として、旧雄鹿原村、旧中野村、旧美和村が指定される（昭和44年度から事業実施）

1969（昭和44）年

- 1. 10 ■町内西北部山林地帯が西中国山地国定

公園に指定される

3. 25 ■農業委員会委員選挙執行
 ■当選者 岩田京一・河野亨・俵屋宏三・河野比夫三・前完美・小川実見・酒井義美・四郎田辰男・向田千年・佐々木一人・河野正義・折本俊夫・久保田温幸・平石時一・落合武男
 ■選任による委員 井居菊智・石田岩乃・室屋守・小川徳夫・出原蟻登
- 31 ■統計調査優秀につき文部大臣より表彰される
4. 1 ■主要地方道加計益田線 国道191号に昇格
 ■芸北町農業協同組合長に深井嘉平就任
 ■芸北町婦人会長に石橋尚江、芸北町青年グループ連合会長に下杉孝就任
- 8 ■町議会議員選挙執行 定員18名
 ■当選者 吉田賢三・河野好高・佐々木完二・的場正間・室屋鉄美・米田政一・曾根田悟・長広坂実・大町胡治郎・米田幸次郎・岡崎嘉一・堀田鼎・渡近人・森下太郎・西田健二・村竹優・宮本森三・佐々木茂
- 17 ■町議会正副議長選任、議長に吉田賢三、副議長に佐々木茂再選、監査委員に岡崎嘉一を選任
5. 6 ■農業委員会長に井居菊智当選
- 22 ■芸北町地域防災計画策定
 ■芸北町商工会長に杉本菊市就任
8. 3 ■芸北町森林組合長に岡崎嘉一就任
- 17 ■町内公社電話、全国即時網地域に編入
- 26 ■固定資産評価審査委員会委員に深井昭二を選任
9. 18 ■教育委員会委員に深井嘉平、監査委員に渡辺義太を選任
10. 1 ■芸北町交通安全対策協議会設置
- 30 ■芸北町農業協同組合本部会館新築落成
11. 10 ■芸北中学校校舎及び寄宿舎竣工式挙行政
 ■統合新校舎で授業開始
 ■芸北町農業協同組合中野支所新築落成
12. 6 ■加計高等学校芸北分校体育館新築落成
- 9 ■教育委員会委員に淀江修爾を選任

この年町内に新企業（農村工場）進出相次ぐ

広島県では西中国山地国定公園聖湖集団施設地区にキャンプ施設の造成に着手

1970 (昭和45) 年

3. 1 ■芸北町家畜管理所廃止、かわって山県西部地方家畜診療所が開設され業務開始
- 4 ■芸北町振興計画審議会設置
- 31 ■雄鹿原小学校空城分校を廃し、4月1日本校に統合
4. 1 ■監査委員に出原蟻登を選任
 ■芸北町青年グループ連合会長に市原政則就任

- 民生委員総務に深井隆美就任
5. 1 ■過疎地域対策緊急措置法に基づく過疎地域振興計画策定（昭和45年度～昭和49年度）
7. 1 ■芸北町牧野農業協同組合解散、かわって広島畜産開発事業団発足。業務委譲
8. 19 ■広域市町村圏振興整備措置要綱に基づき近隣11町2村を芸北市町村圏として設定
- 30 ■固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄を選任
9. 30 ■美和村史発刊
10. 1 ■町内牛乳出荷一元化による集乳所開設
 ■芸北広域市町村圏振興協議会発足
- 15 ■教育委員会委員に児玉忠臣を選任
11. 5 ■芸北中学校体育館竣工式挙行政
- 18 ■選挙管理委員会委員に中村未人・片桐一郎・村竹政基・野田不二仁を選任
- 28 ■助役に石橋政登を選任

この年林業構造改善事業指定町村となる

産米の生産調整が実施される。また、地域集団自動電話工事がはじまる

1971 (昭和46) 年

1. ■農業者年金制度発足
2. 26 ■地域集団自動電話工事完成開通式挙行政（公社電話普及率100人当たり27.6加入）
- 28 ■地域集団自動電話開通を機に有線放送電話は放送部門のみ残し、電話業務を廃止
3. 31 ■農免道依原線工事完成
4. 1 ■芸北町婦人会長に深井みほ子、芸北町青年グループ連合会長に藤堂修壮就任
- 27 ■町議会正副議長改選、議長に岡崎嘉一、副議長に森下太郎就任
- 29 ■移原に美和郷土館新築落成し同日開館
5. 7 ■監査委員に室屋鉄美を選任
- 31 ■雄鹿原小学校橋山分校を廃し、本校に統合
7. 6 ■町独自の施策として敬老年金制度創設
8. 17 ■芸北町同和对策審議会設置
- 22 ■町長選挙執行、大束彌一当選
9. 14 ■選挙管理委員会、自治大臣より表彰される
10. 14 ■NHK・UHF・TV局が掛頭山頂と高曾根山頂に開局



テレビ難視地区が解消に

- 15 ■固定資産評価審査委員会委員に粟屋庫男を選任
- 11. 13 ■教育委員会委員に渡辺哲朗を選任
- 26 ■川小田に芸北町老人集会所新築落成
- 12. 24 ■農業振興地域の整備に関する法律に基づき、芸北農業振興地域として指定を受ける
大佐山スキー場に町内初のスキーリフトが架設される
この年野菜生産安定対策事業を契機にハウス栽培技術導入
町道の舗装工事がはじまる

1972 (昭和47) 年

- 2. 3 ■山村振興法に基づく振興山村として、旧八幡村が指定され事業に着手
- 3. 21 ■県道細見安佐線が主要地方道安佐・豊平・芸北線に昇格
- 26 ■農業委員会委員選挙
■当選者 四郎田辰男・足利俊夫・岡崎浅一・落合一幹・古和覚・安本謙二・三浦武治・上田政行・折本俊夫・岩田京一・向田千年・河野正義・沖正文・石橋秀市・久保田温幸
■選任による委員 井居菊智・出原蟻登・深井嘉平
- 31 ■町営有線放送業務を芸北町農業協同組合に移譲 (5月10日業務開始)
- 4. 1 ■芸北町青年グループ連合会長に壽老長吉郎就任
- 8 ■雄鹿原小学校校舎竣工式挙行政
- 22 ■農業委員会長に井居菊智当選
- 29 ■児童福祉の向上に尽瘁したさつきヶ丘保育所に対し御下賜金がある
- 5. 12 ■芸北町、加計町、筒賀村、戸河内町、吉和村の5カ町村による社会福祉法人芸北福祉会の特別養護老人ホーム「寿光園」を加計町に建設
- 7. 1 ■芸北町、加計町、筒賀村、戸河内町、吉和村の5カ町村によるゴミ共同処理施設を加計町に建設
- 9～13 ■豪雨襲来、道路、橋梁の流失、護岸の決壊等被害額推計177,810千円 (降雨量532.5ミリ)
- 8. 3 ■芸北町中央町民プール竣工式挙行政
- 26 ■固定資産評価審査委員会委員に深井昭二を選任
- 9. 1 ■町有林1,000ヘクタール造林達成記念式挙行政
- 9. 14 ■小型消防ポンプ積載車 (第1号) を第1分団に配備、以後年次計画により各分団に配備
■芸北町社会福祉協議会 社会福祉法人

として認可される

- 15 ■長寿を祝し、柳崎シケに総理大臣からの祝い状が贈られる
- 11. 5 ■学制発布100周年記念式挙行政
- 21 ■教育委員会委員に田中隆男・深井嘉平を選任
- 30 ■芸北町直営歯科診療所開設
- 12. 18 ■収入役に片桐太を選任
大規模林業圏開発指定地域 (全国で7地域) として中国山地が指定され、この開発事業の柱である大規模林道が本町を通過することとなる (路線名大朝・鹿野線 大朝町から本町を経て山口県鹿野町に至る)
この年斑点米が異常発生産米の80%にも及ぶ損害額推計60,000千円、また町内全域に笹の開花起る

1973 (昭和48) 年

- 2. 20 ■消防団、日本消防協会会長より竿頭授受賞
- 3. 15 ■選挙管理委員会委員長に片桐一郎当選
- 20 ■美和中央小学校体育館竣工式挙行政
- 30 ■町道野々原亀山線及び大利原才乙線が県道市木・芸北線に昇格
- 4. 1 ■消防団の定員を213名とし、6分団17個班に再編成
■監査委員に出原蟻登を選任
■芸北町婦人会長に岡田正子、芸北町青年グループ連合会長に小川孝吉就任
- 8 ■町議会議員選挙執行 定員16名
■当選者 岡崎嘉一・室屋鉄美・鏝津松雄・西田健二・落合武男・渡近人・佐々木完二・向田千年・佐々木勘三・増田保・宮本森三・石田壽・壽老馨・的場正間・大町胡治郎・森下太郎
- 16 ■町議会正副議長選任、議長に岡崎嘉一、副議長に森下太郎再選、監査委員に室屋鉄美を選任
- 5. ■芸北町商工会長に森下太郎就任
- 6. 30 ■青少年育成芸北町民会議結成 初代議長に宮本新一就任
- 8. 14～18 ■水稻カメ虫一斉航空防除実施
- 30 ■固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄を選任
- 12. 9 ■教育委員会委員に淀江修爾を選任
- 25 ■奇縁の遺児フィリッピン国トクヒロ・タオさん芸北町を来訪
■財団法人広島県警察職員互助組合、大佐山に福祉施設「大佐山もみじ山荘」建設
この年野ネズミが異常発生し、造林の被害大なるため航空と地上とによる一斉駆除実施
雄鹿原地区第2次農業構造改善事業計画樹立

1974 (昭和49) 年

1. 25 ■日本国有鉄道天狗石山無線中継所開局
2. 5 ■石田壽町議会議員急逝
4. 1 ■町独自の施策として農業者労働災害共済制度創設
■芸北町青年グループ連合会長に今田道生就任
■国土(地籍)調査事業着手 初年度雲耕亀山地区耕地130ヘクタール実査
4. 3 ■広浜鉄道今福線 戸河内～今福間工事着工認可
5. ■民生委員総務に岡本芳雄就任
6. 1 ■荒神原女鹿郷で団体営ほ場整備事業起工式挙(本町土地基盤整備の嚆矢となる)
- 17 ■八幡小学校校舎及び八幡幼稚園舎竣工式挙
7. 11 ■雄鹿原農業生産組合設立
- 14 ■中野西小学校創立100周年記念式挙
8. 2～5 ■広島県農村青年フェスティバル 東八幡原の城代キャンプ場で開催
9. 8 ■中野南小学校創立100周年記念式挙
- 25 ■固定資産評価審査委員会委員に栗屋庫男を選任
10. 4 ■広浜鉄道今福線 芸北～戸河内間測量着工式挙
- 15 ■教育委員会委員に児玉忠臣を選任
11. 7 ■芸北町農業共同組合雄鹿原支所改築落成
- 18 ■選挙管理委員会委員に中村末人・片桐一郎・村竹政基・堀田鼎を選任
- 28 ■助役に石橋正登を選任
12. 1 ■民生委員総務に足利俊夫就任
- 14 ■美和東小学校体育館竣工式ならびに美和東小学校創立100周年記念式挙
- 23 ■過疎地域対策緊急措置法に基づく過疎地域振興計画策定(昭和50年～昭和54年度)

大暮養魚場復活(ヤマメ・アマゴの養殖)

この年主産地形成事業としてトマトのハウス栽培を推進、また町内自然保護に関し広島県の施策積極化する

1975 (昭和50) 年

1. 25 ■高松宮殿下町内スキー場ご視察



銀嶺スキー場での記念撮影

2. 7 ■芸北町農業青年経営者クラブ結成 初代会長に小川幸則就任
3. 16 ■農業委員会委員選挙執行
■当選者 岡崎浅一・上田政行・河野正義・河野亀保・国佐優・石橋秀市・四郎田辰男・足利俊夫・藤田朝男・安本謙二・岩田京一・岩本澤市・古和覚・落合一幹・斉藤正男
■選任による委員 出原蟻登・井居菊智・斉藤一三
4. 1 ■芸北町婦人会長に児玉小雪就任
■芸北町青年グループ連合会長に中田光明就任
■芸北町老人クラブ連合会長に四郎田辰男就任
- 7 ■農業委員会長に井居菊智当選
- 18 ■町議会正副議長改選、議長に宮本森三、副議長に西田健二当選
6. 7 ■広島県防災無線局開局
- 14 ■芸北町農業共同組合ライスセンター完成



農作業の合理化へ前進

- 24 ■県営八幡地区ほ場整備事業起工式挙
 8. 26 ■固定資産評価審査委員会委員に深井昭二を選任
 - 31 ■町長選挙及び町議会議員補欠選挙執行
■町長に大東彌一、議員に織田要当選
 9. 7 ■雲月小学校区の学校創立100周年、雲月小学校発足10周年記念式挙
 10. 20 ■第二期振興山村に指定される
 - 22・23 ■全国へき地教育研究大会が開催され、芸北中学校が会場となる
 11. 13 ■教育委員会委員に渡辺哲朗を選任
 - 16 ■美和西小学校創立100周年記念式挙
 - 25 ■広島法務局芸北出張所を廃し、加計出張所に統合
 12. 5 ■芸北電化農業協同組合 昭和51年1月31日をもって芸北町農業協同組合に合併を決議(両組合臨時総会)
 - 9 ■NHK・UHF・TV局桜谷山に開局
- この年ライスセンター操業開始により、大型農業機械化体系の先駆雄鹿原地区生産組織活動はじまる

1976 (昭和51) 年

1. 28 ~ 30 ■ 芸北国際スキー場及び美和スキー場を中心に、第18回高松宮杯西日本スキー大会開催
3. 27 ■ 昭和60年を目標とした芸北町基本構想策定
- 31 ■ 八幡村史発刊
4. 1 ■ 町独自の施策として2歳児までの医療費を無料化する
■ 芸北町青年グループ連合会長に織田貢就任
5. 23 ■ 美和中央小学校校舎、幼稚園舎改築竣工式ならびに美和中央小学校創立100周年記念式挙行政
- 29 ■ 町営火葬場「浄寿園」完成竣工式挙行政(6月1日より業務開始、霊柩車1台配備)
6. 5・6 ■ 広島県高等学校総合体育大会の登山競技を大佐山～臥龍山で開催
- 6 ■ 八幡小学校創立100周年記念式挙行政
7. 27 ■ 広島県教職員互助組合東八幡原二川に二川キャンプ場建設
8. 10 ■ 八幡駄原にコミュニティスポーツ広場(カラー舗装のテニスコート3面)建設
- 14 ■ 後継者と語る会を開催
9. 12・13 ■ 台風17号襲来(大雨洪水警報発令) 水稲の倒伏、ビニールハウスの損壊等農作物及び農用施設に与えた損害大であった
- 17 ■ 固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄を選任
10. 16 ■ 統計調査優秀につき総理大臣より表彰される
- 30 ■ 芸北町発足20周年記念事業として慰霊碑ならびに顕彰碑建設
11. 5 ■ 雄鹿原小学校体育館竣工式ならびに雄鹿原地区小学校創立100周年記念式挙行政
- 15 ■ 芸北町発足20周年記念式典ならびに芸北町慰霊碑及び顕彰碑除幕式挙行政



芸北町農協前から移転された慰霊碑

- 21 ■ 教育委員会委員に田中隆男・深井嘉平を選任
12. 14 ■ 助役に上手登を選任

18 ■ 収入役に片桐太を選任
この年八幡地区第2次農業構造改善事業計画樹立

1977 (昭和52) 年

4. 1 ■ 芸北町婦人会長に清水梅子、芸北町青年グループ連合会長に表崎基嗣就任
- 3 ■ 町議会議員選挙執行 定員16名
■ 当選者 宮本森三・室屋鉄美・高野博・大屋国人・壽老馨・大町胡治郎・渡近人・増田保・河野政三・織田要・河野芳信・吉田賢三・落合武男・山下薫・安本謙二・佐々木勘三
- 11 ■ 町議会正副議長選任、議長に宮本森三、副議長に室屋鉄美就任
■ 監査委員に壽老馨、岡崎嘉一を選任
- 15 ■ 芸北町農業協同組合長に齊藤一三就任
- 19 ■ 団体営才乙地区ほ場整備事業起工式挙行政
5. 12 ■ 大規模林業圏開発林道 大朝・鹿野線芸北区間起工式挙行政
- 18 ■ 教育委員会委員長に深井嘉平を選任
- 21 ■ 山村地域農林漁業特別対策事業板村地区ほ場整備事業起工式挙行政
- 31 ■ 芸北町商工会長に中祖岩雄就任
7. 19 ■ 芸北町庁舎改築入札執行 請負者 創建工業株式会社
8. 3 ■ 芸北町庁舎改築工事起工式挙行政
- 4 ~ 7 ■ 全国高等学校総合体育大会登山競技開催、町内大佐山、臥龍山、聖山等が会場となる
9. 16 ■ 芸北町農業協同組合ライスセンター貯溜ビン増設竣工
10. 6 ■ 大東町長 地方自治法施行30周年功労者として自治大臣表彰を受ける
- 15 ■ 固定資産評価審査委員会委員に栗屋庫男を選任
11. 1 ■ 八幡小学校体育館竣工式挙行政
- 24 ■ 雄鹿原・中野地区公社電話自動化改式完成
12. 9 ■ 民生委員総務に足利俊夫就任
- 14 ■ 教育委員会委員に淀江修爾を選任
- 20 ■ 消防無線施設配備
- 24 ■ 水田利用再編対策(米の生産調整) 始まる
■ 第1期(53~55年)芸北町配分数量転作目標面積113.8ヘクタール
■ 事前売渡申込限度数量75.156袋

この年野菜生産振興一品目(夏秋トマト) 1億円突破 野菜生産町安値補償制度の充実、品目の増設を図る

1978 (昭和53) 年

1. 28・29 ■ 第1回ひろしま雪まつり開催 大

- 佐山スキー場が会場となる
3. 27 ■農業委員会委員選挙執行
■当選者 岡本文男・国佐優・村上平人・市川由和・俵屋正美・河野亀保・村竹種芳・斉藤和文・平石隆夫・岩本澤市・今本滝義・藤田朝男・落合一幹・小川昇・上田政行
■選任による委員 三国三代一・斉藤一三・四郎田辰男
3. 31 ■雄鹿原村史再版
4. 1 ■芸北町青年グループ連合会長に仁井山亀俊就任
- 7 ■農業委員会長に四郎田辰男当選
- 13 ■広島畜産開発事業団営枕地返還される、引き続き畜産振興団地として町民入植
5. 13 ■地区再編農業構造改善事業枕地区ほ場整備事業起工式举行
- 24 ■芸北町農業協同組合本所預金業務オンライン導入
- 25 ■農用地利用増進計画策定
- 28 ■山村地域農林漁業特別対策事業板村地区ほ場整備事業竣工
6. 13 ■第2次林業構造改善事業の指定を受ける
- 21 ■八幡・美和地区公社電話自動化改式完成
7. 14 ■川小田地区簡易水道工事並びに芸北町小規模老人ホーム建設工事起工式举行
- 24 ■加計高等学校芸北分校に町内初のナイター設備完成
9. 6 ■小水力発電記念碑、オオカミ峠に建立
10. 2 ■固定資産評価審査委員会委員に深井昭二を選任
- 5 ■芸北町庁舎改築竣工式举行



1,600人が集まり盛大に開催された

- 11～26 ■大東町長西欧6か国農業構造改善事情視察、上手助役町長職務代理となる
- 15 ■教育委員会委員に児玉忠臣を選任
■八幡小学校夜間照明設備完成
- 26 ■入会林野等高度利用促進特別対策事業地域として美和地区が指定を受ける
10. ■ママさんバレーボールリーグ始まる
11. 18 ■選挙管理委員会委員に片桐一郎・村竹

- 政基・堀田鼎・沖正文を選任
12. 1 ■芸北町小規模老人ホーム松籟荘開設
梅雨明けが平年より13日早く7月の暑さが記録的で雨量も平年に比べ40%となり飲雑用水の不足が深刻
この年農業生産所得額12億円の大台突破、また芸北町農業協同組合各支所ともオンラインシステム化

1979 (昭和54) 年

4. 1 ■芸北町農業協同組合長に斉藤一三再任
■芸北町消防団長に吉川芳晴就任
■芸北町婦人会長に菅川久子、芸北町青年グループ連合会長に山田和宏就任
■川小田地区簡易水道給水開始
- 23 ■町議会正副議長改選、議長に宮本森三、副議長に室屋鉄美再選
■国の園芸施設共済制度発足に伴い、この制度によるハウス園芸経営の安定化を図る
5. 30 ■芸北町農業構造改善センター竣工式举行
6. 1 ■団体営奥中原地区ほ場整備事業起工式举行
■芸北町老人クラブ連合会長に面屋軍八就任
7. 13 ■芸北町神楽団連絡協議会発足
- 17 ■美和地区森林総合整備事業の指定を受ける
- 20 ■雲月小学校夜間照明設備完成
- 26 ■農業委員会長に斉藤一三就任
8. 26 ■町長選挙執行、大東彌一当選 (無投票)
8. ■ソフトボールリーグ始まる
9. 6 ■町西北部雄鹿原地区を中心に集中豪雨襲来、河川氾濫による被害甚大
- 17 ■新林業構造改善促進対策実験事業地域の指定を受ける
- 20 ■美和東小学校校庭拡張工事完成
- 26 ■固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄を選任
- 30 ■農業委員会委員に小川幸則を選任 (補選)
10. 15 ■芸北高原牛乳生産出荷開始記念大会举行
- 21 ■加計高等学校芸北分校校舎竣工式ならびに開校30年記念式举行
- 26 ■荒神 香川洋治・ミドリ夫妻、新嘗祭献穀 (精米) のため宮中参内
12. 18 ■教育委員会委員に麦生淑乃選任
この年から良質米生産奨励のため「フジミノリ」を「アキヒカリ」「アキユタカ」に品種更新を行う

1980 (昭和55) 年

2. 3 ■芸北国際スキー場において「第1回スキーまつり」開催
4. 1 ■芸北町青年グループ連合会長に俵屋久

- 美就任
5. 24 ■農村基盤総合美和西地区ほ場整備事業起工式挙行
- 31 ■団体営美和中央地区ほ場整備事業起工式挙行
6. 17 ■固定資産評価審査委員会委員に粟屋貞司を選任
- 22 ■我国選挙史上初の衆参両議院同日選挙執行
■衆議院広島一区内最高の投票率あげる
7. 6 ■美和中央小学校水泳プール竣工
- 14・15 ■農政審査議会委員一行現地調査のため入町
8. 17 ■斉藤一三芸北町農業協同組合長理事急逝
- 18 ■竹下副知事冷害現地視察のため入町
- 27 ■芸北町農業協同組合長に横畑甫行就任
- 28 ■宮沢知事、竹下農政部長長雨冷夏見舞来町
9. 4 ■我国気象観測史上初の冷夏異変「冷害・長雨による危機突破大会」開催
- 12 ■農業委員会委員に村口京一を選任(補選)
- 14 ■雄鹿原小学校水泳プール竣工
- 25 ■溝口交通少年団結成
- 27 ■農業委員会長に上田政行就任
10. 13 ■新農業構造改善事業によるパーク堆肥工場操業開始
- 23 ■スイス人酪農家クリステンネビカ町内酪農状況視察来町
11. 25 ■選挙管理委員会、選挙の適正な管理執行により県選管より表彰される
12. 5 ■芸北町農業生産組合連合会発足 初代会長に三国三代一就任
- 14 ■新林業構造改善事業による美和集会センター竣工式挙行
■教育委員会委員に田中隆男、深井嘉平選任
■助役に上手登を選任
- 18 ■収入役に斉藤一真を選任
- 25 ■教育委員会委員長に深井嘉平就任

この年、枕農業生産組合広島県朝日農業賞受賞、又、今年の冷夏・長雨による農作物の被害甚大で米の作況指数66.6

農業共済事業開始以来最大の巨額共済金を支払う

1981 (昭和56) 年

3. 15 ■農業委員会委員選挙執行
■当選者 俵屋正美・市川由和・伊屋ケ迫孟・斉藤和文・藤田朝男・岡本文男・山元春市・小川昇・村上平人・今本滝義・上田政行・河野隆明・岩本澤市・平石隆夫・落合一幹

4. 1 ■芸北町婦人会長に斉藤千代枝、芸北町青年グループ連合会長に栗栖義則就任
- 5 ■町議会議員選挙執行 定員14名
■当選者 宮本森三・国佐優・佐々木勘三・安本謙二・壽老馨・横畑一美・織田要・山下薫・河野芳信・河野政三・渡近人・大町胡治郎・高野博・増田保
- 13 ■町議会正副議長選任、議長に壽老馨、副議長に大町胡治郎就任、監査委員に河野芳信・室屋鉄美選任
- 15 ■農業委員会委員 選任による委員 村口京一・三国三代一・小川幸則
- 19 ■荒神原上野吉雄農学博士誕生
- 24 ■農業委員会長に上田政行再選
5. 11 ■新ダイワ工業(株)芸北工場竣工式挙行
6. 8 ■団体営苜屋形地区ほ場整備事業起工式挙行
- 11 ■地区再編南門原藤淵地区ほ場整備事業起工式挙行
7. 27 ■農業構造改善事業による芸北町農協トマト選果場操業開始
9. 21 ■新農構による枕集落センター竣工式挙行
10. 1 ■家畜人工授精所業務県農業共済連合会へ移管
- 13 ■芸北農産物加工組合発足
- 15 ■固定資産評価審査委員会委員に深井昭二を選任
10. 30 ■八幡小学校水泳プール完成
11. 6 ■芸北町森林組合、協業活動拠点施設竣工式挙行
- 8 ■芸北町商工会館竣工式挙行
12. 16 ■教育委員会委員に麦生淑乃を選任
- 25 ■山県西部消防組合発足

1982 (昭和57) 年

1. 26 ~ 28 ■本町において、第24回高松宮杯西日本スキー大会開催
4. 1 ■芸北町青年グループ連合会長に酒井裕二就任
5. 31 ■団体営才乙ほ場整備事業竣工式挙行
6. 11 ■県営中野地区ほ場整備事業竣工式挙行
- 12 ■県営八幡地区ほ場整備事業竣工式挙行
- 17 ■峰越連絡林道才乙線完成
- 25 ■雄鹿原ふれあい広場完成
8. 2 ■雲月小学校水泳プール完成
- 8 ■町長選挙執行児玉忠臣当選
■町議会議員補欠選挙執行、槇原良作当選
9. 27 ■固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄を選任
10. 15 ■教育委員会委員に増田邦夫を選任、教育長に就任

- 23 ■水源林造成事業「緑のダムづくり」で芸北町が林野庁長官感謝状を受賞
11. 5 ■芸北町農業協同組合美和支所竣工
- 8 ■芸北町社会福祉協議会10周年記念式典挙行
- 18 ■選挙管理委員会委員に片桐一郎・堀田鼎・村竹政基・沖正文を選任
- 19 ■第1回芸北高原まつり開催
12. 25 ■八幡診療所及び健康管理センター完成
この年は冷夏により、水稻の出穂遅延で55年に次ぐ減収となった
和牛の振興対策として57年度から4年計画で公社営畜産基地建設事業に着手した(参加戸数41戸事業費総額4億8千万円)

1983 (昭和58) 年

3. 26 ■町議会正副議長改選、議長に壽老馨、副議長に増田保就任
- 31 ■教育委員会「ふるさとの歳時記」を出版
4. 1 ■町議会常任委員会が総務、産業建設の二委員会となる
■芸北町婦人会長に児玉花美就任
■芸北町老人クラブ連合会長に長廣坂実就任
6. 1 ■芸北町森林組合長に鏑津松雄就任
- 6 ■農業構造改善事業、細見ほ場整備事業起工式挙行
■第3期山村振興農林漁業対策事業、亀山地区ほ場整備事業起工式挙行
- 7 ■団体営美和東地区ほ場整備事業起工式挙行
- 10 ■団体営奥中原地区ほ場整備事業竣工式挙行
■新農業構造改善事業による奥中原集落センター完成
■固定資産評価審査委員会委員に栗屋貞司を選任
7. 1 ■監査委員に深井隆美を選任
- 16 ■木工特産物の開発促進のため木工加工施設を設置
- 23 ■7月22日深夜から23日未明にかけて集中豪雨にみまわれ河川の氾濫、道路橋梁の損壊、耕地の流失等本町発足以来の大被害が発生した。被害総額約16億円
8. 19 ■国道191号線深入、樽床パイパス開通
9. 11 ■広島県議会議員補欠選挙執行、宮本森三県議誕生
- 28 ■選挙ポスター公営掲示場の設置条例議決
10. 1 ■芸北町金融機関に芸北町農業協同組合を指定
■山県西部消防署芸北出張所業務開始
12. 1 ■民生委員総務に岡本逸登就任
■山県西部農業共済事務組合発足
- 20 ■国鉄バス美和・大朝大前原間運行廃止

1984 (昭和59) 年

3. 26 ■農業委員会委員選挙執行(無投票)
■当選者 俵屋正美・市川由和・伊屋ヶ迫孟・宮本今生・藤田朝男・岡本文男・村上平人・今本滝義・上田政行・斉藤紘一・下杉浩・吉川一義・倉橋真・河野隆明・岩本澤市
4. 1 ■後継者育成資金貸付制度発足
■芸北町青年グループ連合会長に田枝浩昭就任
- 20 ■農業委員会委員 選任による委員 斉藤辰秋・宮地富夫・小川幸則
- 28 ■農業委員会長に宮地富夫就任
5. 6 ■美雲保育所園舎竣工
6. 29 ■農業構造改善事業、川小田地区ほ場整備事業起工式挙行
7. 8 ■第1回聖湖一周マラソン大会開催
- 29 ■農業委員会委員に石橋弘之を選任
■農業構造改善事業、南門原藤淵地区ほ場整備事業竣工式挙行
8. 28 ■第36回山県郡畜産共進会を本町において開催
10. 15 ■固定資産評価審査委員会委員に深井昭二を選任
11. 22 ■芸北町合同庁舎竣工(山県西部農業共済事務組合事務所、歯科診療所、歯科医師住宅、山県西部地方家畜診療所、広島畜産開発事業団事務所)
12. 14 ■助役に上手登を選任
■教育委員会委員に斉藤邦男を選任
- 18 ■収入役に斉藤一真を選任
- この年1月中旬から2月上旬にかけて豪雪状態となり38年、43年に次ぐ積雪を記録した(八幡支所観測253cm)

1985 (昭和60) 年

1. 12 ■名誉町民の称号を前町長大束彌一に贈る
3. 9 ■町議会議員の定数を2名削減し12名となる
4. 1 ■芸北町婦人会長に藤田小夜子就任
■町営住宅 川小田団地5戸入居開始
- 7 ■町議会議員選挙執行
■当選者 榎原良作・高野博・増田保・佐々木勘三・国佐優・米田巖・壽老馨・松田実・今田則雄・村竹優・舛田悟・山下薫
- 15 ■町議会正副議長選任、議長に高野博、

副議長に佐々木勘三就任、監査委員に増田保を選任

- 5. 7 ■国鉄バス美和・大朝線廃止に伴い移原～大朝間に民間代替バス運行開始
- 11 ■芸北特産センター開設
- 6. 13 ■町花「やまゆり（ササユリ）」町木「ぶな」を選定
- 7. 6 ■6月21日から7月6日未明にかけて断続的に降り続いた豪雨により山くずれ、道路の決壊、河川の氾濫等随所に大きな災害をもたらし、58年災害を上まわる被害となった。被害総額約24億6千万円
- 21 ■第1回げいほく土用市開催
- 8. 26 ■芸北町行財政改革大綱策定
- 9. 27 ■固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄選任
- 10. 15 ■大規模林道大朝鹿野線川小田・吉見坂間開通（延長6,944m）
■第28回広島県秋の植樹祭を芸北町で開催
- 16 ■県美展を中央公民館で開催
- 11. 22 ■昭和60年度広島県教育賞を雲月小学校が受賞
- 12. 1 ■第3期山村振興事業による川小田集落センター竣工

この年秋ウンカ（主としてトビイロウンカ）が大発生したが水稲収量への影響は比較的少なかった

1986（昭和61）年

- 2. 27 ■小原の「大元神楽」が広島県無形民俗文化財として指定される



7年に一度奉納される

- 3. 31 ■広島畜産開発事業団事業閉鎖
- 4. 1 ■監査委員に河野一郎を選任
■教育委員会「ふるさとの住い」を出版
■青年グループ連合会長に新苗 実就任
- 9 ■全国農業会議主催「若い農業者グループ活動コンクール」において芸北町農業青年経営者クラブが日本放送協会長

賞を受賞

- 6. 6 ■芸北町老人クラブ連合会長に岡本芳雄就任
- 20 ■芸北町新基本構想策定
- 24 ■固定資産評価審査委員会委員に粟屋貞司を選任
- 7. 12 ■芸北町農業協同組合、発足20周年記念式挙行
- 27 ■町長選挙執行児玉忠臣当選（無投票）
- 31 ■有線放送運用廃止
- 8. 1 ■農村情報連絡施設（ぼうさいげいほくちょう）放送開始
- 10. 15 ■カワシンジュガイが町天然記念物に指定される
- 25 ■芸北町発足30周年記念式典挙行



掛頭山腹1ヘクタールに杉の苗木3,000本を植樹

- 11. 18 ■選挙管理委員会委員に今田隆・大隅定・堀田鼎・片桐一郎を選任

1987（昭和62）年

- 2. 16 ■「いきいき農業ひろしま」推進広島県大会において奥中原農業生産組合が運動推進功労団体地域農業集団の部で広島県知事賞を受賞
- 21 ■芸北町農業委員会の選挙による委員を2人削減して13人に改正
- 3. 28 ■芸北町農業委員会委員選挙執行（無投票）
■当選者 藤村秀文・河野隆明・竹板正人・藤田朝男・吉川一義・吉川芳晴・前山和彦・岡田清一・倉橋真・小川和夫・市川由和・山根清吾・斉藤茂雄
■選任による委員 岡本博行・斉藤辰秋・宮地富夫
- 4. 1 ■米の生産調整を水田農業確立対策事業の新規制度に移行
■芸北町青年グループ連合会長に小田昇二就任
■芸北町婦人会長に佐々木コユキ就任
■芸北町老人クラブ連合会長に大町胡治郎就任

- 3 ■米軍ミサイルが天狗石山付近に落下
- 12 ■広島県議会議員一般選挙執行 宮本森三当選
- 16 ■町議会正副議長改選、議長に佐々木勘三、副議長に山下薫
- 25 ■農業委員会長に宮地富夫就任
- 29 ■行政相談委員浄謙弘人藍綬褒章受章
- 5. 2 ■米軍ミサイル、大朝町大塚地内の畳山山中で1カ月ぶりに発見
- 6. 29 ■芸北町ことぶき大学が開校
- 7. 22 ■芸北町献血会（足利正紀会長）が厚生大臣から感謝状受く
- 28 ■俵原集畜場に「愛畜の碑」を建立し、除幕式を挙行
- 9. 11 ■長寿を祝し、宮本ハツさんに総理大臣からの祝い状が贈られる
- 16 ■農村基盤総合整備事業美和西地区ほ場整備事業竣工
- 10. 1 ■広島電鉄(株)の営業路線を貸切りによる代替バスで運行開始
- 15 ■固定資産評価審査委員会委員に深井昭二を選任
- 11. 1 ■農業構造改善事業川小田地区ほ場整備事業及び同集落センター竣工
- 3 ■雨量観測員下杉惣八が勲七等瑞宝章を受章
- 16 ■教育委員会委員に橋垣主税を選任
- 12. 7 ■芸北町森林組合が丸棒加工のログ工場完成

- 4. 5 ■芸北町農業協同組合長に宮地富夫就任
- 7 ■中野西小学校が交通安全運動で県知事表彰を受賞
- 8 ■加計高校芸北分校格技場竣工
- 11 ■あまご干しで宮本政吉が農林水産大臣賞受賞
- 14 ■芸北町観光協会長に佐々木昭元就任
- 29 ■元消防団長田中保一が勲五等瑞宝章受章
- 5. 22 ■芸北町商工会長に斎藤茂就任
- 30 ■団体営ほ場整備事業美和中央地区竣工
- 7. 14 ■活発化した梅雨前線の影響により、7月14・15日と7月20・21日の二度にわたって集中豪雨に見舞われる。被害総額18億7千万円
- 9. 12 ■国保功績者として田中隆男が県知事表彰を受賞
- 29 ■固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄を選任
- 10. 16 ■芸北町ゲートボール場が雄鹿原物見ヶ丘グラウンドに完成
- 19 ■国保功績者として吉見昭宏が県知事表彰と国民健康保険中央会会長賞を受賞。また、国民健康保険事業50周年へき地医療功労者として厚生大臣表彰を受賞
- 31 ■団体営ほ場整備事業刈屋形地区竣工
- 12. 13 ■助役に斉藤一真を選任
■収入役に柿野貞之を選任
- 14 ■教育委員会委員に菅川良智を選任
- 19 ■教育委員会委員長に斉藤邦男就任

1988（昭和63）年

- 1. 8 ■「いきいき農業先導農家」として町内の89名を県知事が認定し、千代田改良普及所長から認定書交付
- 27 ■三笠宮親王信子妃殿下を迎え、第30回高松宮杯「西日本スキー大会」開催



白いスキーウエアをお召しの信子妃殿下

- 2. 1 ■町営住宅溝口団地2戸入居開始
- 3. 31 ■芸北町地域振興整備基本計画「ハイランド・リゾート芸北21」樹立

1989（平成元）年

- 3. 25 ■中野西・中野南小学校閉校式
- 31 ■昭和49年に着手した国土調査事業を全域完了
- 4. 1 ■中野西・中野南の小学校、幼稚園が統合し、芸北小学校、芸北幼稚園として開校・開園する
■総務庁長官から行政相談委員に佐々木コユキを委嘱
■芸北町青年グループ連合会長に斉藤智彦就任
■芸北町婦人会長に淀江翠就任
- 2 ■芸北町議会議員選挙執行
■当選者 米田巖・今田則雄・松本建祠・中束悠介・松田実・斎藤茂・榎原良作・増田保・国佐優・織田要・高野博・舛田悟
- 12 ■町議会正副議長選任、議長に増田保、副議長に榎原良作就任
■山県西部農業共済事務議員に増田保、

- 今田則雄両議員を選任
 ■議会選任監査委員に織田要議員を選任
5. 28 ■山県郡・高田郡身体障害者スポーツ大会開催（芸北中学校グラウンド）
6. 1 ■高齢者叙勲で原田幸得が勲六等瑞宝章を受章
- 20 ■基幹林道細見大塚線起工式
- 27 ■農村環境改善センター及び中央公民館合体施工による中央公民館建築起工式
- 29 ■固定資産評価審査委員会委員に栗屋貞司を選任
7. 23 ■参議員通常選挙執行
- 25 ■芸北小学校・幼稚園建築起工式
8. 8 ■ふるさと創生事業「自ら考え自ら行う地域づくり事業検討委員会」設置 会長に室屋守就任
- 25 ■B&G財団芸北海洋センター建築起工式
9. 15 ■「海と島の博覧会・ひろしま」芸北町デー開催
- 25 ■名誉町民大束彌一が町顕彰を受賞。またその業績を謝して刻んだ顕彰碑の除幕式挙行
10. 1 ■法務大臣から人権擁護委員に河野通芳を委嘱
11. 1 ■住民基本台帳関連業務・税業務等を電子計算機システムで稼働開始
- 10 ■芸北町の面積が251.77km²から253.79km²に改訂
- どんぐりシンポジウム開催
11. 19 ■広島県知事選挙執行
12. 16 ■芸北町教育委員会委員に室屋守を選任

1990（平成2）年

2. 9 ■芸北町から大分県九重町くじゅう氷の祭典へトラック13台分の雪を贈る
3. 7 ■芸北特別村民制度発足
- 26 ■芸北町農業委員会委員選挙執行（無投票）
- 当選者 河野隆明・小川和夫・山根清吾・栄田稔晴・倉橋真・藤田朝男・斉藤吉夫・藤村秀文・前山和彦・岡田清一・上新進・市川由和・村竹敏隆
- 選任による委員 宮地富夫・岡本博行・西田保夫



昭和51年度から着工し、14年かけて完成した大規模林道

- 30 ■大規模林道大朝鹿野線吉見坂から町境までの区間8,095.8メートルを森林開発公団から芸北町へ移管
4. 1 ■アキヒカリ、アキユタカの米の品種を「あきたこまち」「こしひかり」などに更新
- 過疎地域活性化計画を策定
- 監査委員に河野一郎を選任
- 26 ■農業委員会会長に藤田朝男就任
- 29 ■第1回雲月山若草焼き開催
5. 2 ■高齢者生きがい拠点施設として「板村ふれあいプラザ」完成
- 10 ■大規模林道大朝鹿野線芸北ー戸河内区間開通式
- 広島県春の植樹祭開催（聖湖キャンプ場）
- 12 ■どんぐりシンポジウム '90開催
- 31 ■B&G財団芸北海洋センター完成



空から見たB & G財団芸北海洋センター

6. 1 ■山県郡町村税等滞納整理組合再開
- 5 ■農業構造改善事業細見地区ほ場整備事業竣工
- 8 ■団体営ほ場整備事業美和東地区竣工
- 15 ■広島テレビ放送が掛頭山・高曾根山開局
- 20 ■B&G財団芸北海洋センター竣工式挙行
- 26 ■県営ほ場整備事業中野地区竣工
7. 1 ■B&G財団芸北海洋センターオープン
- 12 ■太田川森林組合発足にむけて広域合併予備契約調印
- 22 ■芸北町長選挙執行 児玉忠臣当選
- 28 ■げいほく土用市で第1回神楽競演大会開催
8. 31 ■芸北小学校・幼稚園竣工式挙行
9. 12 ■長寿を祝し、河下峯太郎に総理大臣から祝い状が贈られる
- 30 ■芸北町森林組合閉所式
10. 1 ■太田川森林組合が発足、初代組合長に鏑津松雄就任
- 15 ■固定資産評価審査委員会委員に深井昭二を選任
11. 18 ■選挙管理委員会委員に堀田鼎・今田隆・河野通芳を選任
- 19 ■選挙管理委員会委員に都河普鉦を選任

12. 1 ■法務大臣から人権擁護委員に高野文治を委嘱
3 ■選挙管理委員会委員長に今田隆就任

1991（平成3）年

1. 28 ■大分県九重町から温泉の湯20トンが贈られる
■第33回高松宮杯西日本スキー競技大会開催
2. 7 ■広島県教育奨励教育長表彰を淀江孝幸、水野尚志両名が受賞
4. 1 ■芸北町青年グループ連合会長に中須賀智彦就任
■芸北町婦人会長に兒玉近恵就任
■芸北町老人クラブ連合会長に清丘一男就任
■町営住宅溝口第2団地3戸入居開始
7 ■広島県議会議員一般選挙において宮本森三が無投票当選（3選）
5. 22 ■芸北町商工会長に大前幸雄就任
8. 1 ■芸北町民文化ホール竣工式挙行
■本町の英語指導助手としてレイニー・ベス・ケルソンが着任
2 ■文化ホール竣工記念行事として原田直之民謡コンサート開催
13 ■兒玉集が自然保護局長表彰を受賞
9. 11 ■ふるさと創生事業のひとつとして「夜なべ塾」を開講
24 ■高齢者福祉センター建築起工式
27 ■史上かつてない大型で強い台風19号襲来、被害総額371,794千円
30 ■固定資産評価審査委員に大前幸雄を選任
11. 1 ■高齢者叙勲で岡本芳雄が勲六等単光旭日章を受章
2 ■雄鹿原上組神楽団（壽老靖彦団長・団員18名）がシンガポールで開催された「ひろしまフェア」に参加
3 ■平成3年秋の叙勲で壽老馨氏が勲五等瑞宝章を受章
6 ■昭和63年11月の第7回以来3年ぶりに芸北高原まつりを開催
12. 6 ■ジュンテンドー配送センター竣工
7 ■中国横断自動車道広島－浜田線開通
■広浜線バスが11往復から2往復に減便
21 ■芸北町教育委員会委員に横畑一美を選任

この年、7月初旬から8月中旬までの長雨と日照不足による天候不順は、昭和55年の冷夏に次いで米の作柄に大きな影響を与え、うるち米ともち米を合算した出荷数量（他用途米を除く）は、昨年よりも15,850袋少ない46,943袋であった

またこの年は、5年ぶりの降雪に恵まれた。町内

各スキー場への入り込客数は、これまで最高だった昭和58年の500,100人を上回る554,910人であった

1992（平成4）年

2. 11 ■広島県初の全国規模のスキー大会「全日本スキーマスターズ大会」芸北国際スキー場で開催
3. 15 ■第2回県民文化祭山県・高田地区大会、芸北町民文化ホールで開催
21 ■雲月地域の交流拠点施設として「雲月ふれあいセンター」完成
24 ■第1回畜産振興大会、芸北町民文化ホールで開催
28 ■芸北町農業協同組合閉所式、26年余りの歴史を閉じる
31 ■第3セクターによる(株)芸北プラモーション設立総会。大暮養魚場の経営をはじめ通年型観光事業開発を手掛ける
4. 1 ■安佐・山県地区の6農協が合併して「広島安佐農業協同組合」が発足
20 ■町消防団長吉川芳晴、藍綬褒章を受章
5. 22 ■高齢者生活福祉センター仙水園が元中野南小学校跡地に完成
31 ■芸北町運動公園に全天候テニスコート「グリーンラケット」完成
6. 29 ■固定資産評価審査委員会委員に栗屋貞司を選任
7. 22 ■(株)芸北プラモーション大暮養魚場に宮本重留翁顕彰碑建立
26 ■参議院議員通常選挙執行
8. 4 ■美和東小学校水泳プール完成
10. 10 ■第1回健康づくりあるけあるけ大会開催
11. 9 ■芸北地域広域営農団地農道着工、溝口で杭打式挙行
19 ■宮本森三広島県議会議員急逝
12. 13 ■助役に増田邦夫、収入役に梅本隆正を選任
14 ■教育委員会委員に水野尚志を選任、教育長に就任
■教育委員会委員に齊藤邦男、菅川良智を選任
18 ■広島県議会議員補欠選挙において宮本新八初当選（無投票）
24 ■JA広島安佐中野支所竣工式

1993（平成5）年

1. 19 ■大分県九重町から温泉の湯10トンが贈られる
3. 14 ■芸北町農業委員会委員選挙執行（21年ぶりの投票）

1994 (平成6) 年

- 当選者 吉村三市・小川和夫・栄田稔晴・村竹敏隆・倉橋真・政木和伸・堀田博和・前山和彦・山根清吾・小田一雄・岡田清一・上新進・市川由和
 - 選任による委員 宮地富夫・西田保夫・岡本博行
 - 18 ■第51回国民体育大会デモンストラーションとしてのスポーツ行事のグラウンド・ゴルフ競技の会場地に本町が決定
 - 4. 1 ■芸北町児童手当支給制度、芸北町在宅ねたきり老人等介護手当支給制度、芸北町老人訪問看護ステーション発足
 - 雄鹿原地区簡易水道給水開始
 - 芸北町青年グループ連合会長に西川英司就任
 - 4 ■芸北町議会議員選挙執行
 - 当選者 久茂谷美保之・上本義基・斎藤巖・中束悠介・松本建祠・斎藤茂・松田実・米田巖・舛田悟・榎原良作・今田則雄・増田保
 - 14 ■町議会議長に増田保、副議長に今田則雄選任される
 - 5. 1 ■県営住宅細見団地2戸、町営住宅細見団地2戸入居開始
 - 6. 8 ■B&G財団芸北海洋センターが芸北町へ無償譲渡され、名称を「芸北町B&G海洋センター」に変更
 - 7. 18 ■第40回衆議院議員総選挙執行
 - 19 ■英語指導助手としてニコラ・キャサリン・パウアーが着任
 - 25 ■げいほく土用市で第1回ふる里すねほし祭り開催
 - 8. 16 ■第1回芸北町民ゴルフ大会、金城C.Cで開催
 - 18 ■第1回芸北ジュニアローラースキー大会、早朝6時から開催
 - 9. 4 ■役場本庁と各支所・診療所が土曜閉庁完全週休二日制に移行
 - 聖湖一周マラソン第10回記念大会として、元オリンピック選手貞永信義氏の講演会を行う
 - 22 ■第1回乙九日炎の祭典としてたいまつロード、武者行列を行う
 - 10. 1 ■太田川森林組合本所が戸河内町に完成
 - 15 ■固定資産評価審査委員会委員に富長順三を選任
 - 11. 7 ■広島県知事選挙執行
 - 12. 5 ■参議院広島選出議員補欠選挙執行
- この年、全国的に、冷夏・長雨・台風などの異常気象で農作物に深刻な被害をもたらし、農林水産被害額は過去最高を記録
- 本町でも水稲作況指数51.9と過去最低

- 1. 1 ■厚生大臣から主任児童委員に安本多恵を委嘱
- 2. 18 ■才乙川重油流出事故発生、王泊ダム放流停止。22日自衛隊の災害派遣を要請。24日には藤田県知事が現地視察



下流河川に張られたオイルフェンス

- 3. 28 ■細見コミュニティーセンター完成
- 4. 1 ■美和中央地区簡易水道給水開始
- 芸北町消防団長に平石隆夫就任
- 芸北町女性会長に佐々木コユキ就任
- 芸北町青年グループ連合会長に沖田浩二就任
- 11 ■町議会議長に榎原良作を選任
- 26 ■監査委員に河野一郎を選任
- 29 ■元消防団副団長斉藤澄男が勲六等単光旭日章を受章
- 5. 1 ■県営住宅八幡団地2戸入居開始
- 24 ■広島市と益田市を国道191号経由で結ぶ高速バスが運行開始
- 芸北町商工会長に浮津十三就任
- 28 ■芸北町運動公園の多目的グラウンド、グラウンド・ゴルフ場が完成。全体施設が整う
- 6. 21 ■芸北ホリスティックセンターの中核となる、雄鹿原診療所・高齢者保健福祉支援センター複合施設が完成
- 7. 31 ■芸北町長選挙執行増田邦夫当選
- 芸北町議会議員補欠選挙執行清見善憲当選
- 9. 15 ■長寿を祝し、植本トメヨに総理大臣から祝い状が贈られる
- 16 ■助役に高橋平信を選任
- 28 ■第12回アジア競技大会広島の聖火が芸北町内をリレーされる
- 30 ■固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄を選任
- 10. 16 ■第1回山県郡グラウンド・ゴルフ選手権大会、大佐スキー場で開催
- 11. 1 ■全国優良公民館として芸北町中央公民

- 館が文部大臣表彰を受賞
- 8 ■米田巖町議会議員急逝
- 12 ■芸北高原まつりでひろしま国体700日前記念セレモニー開催
■芸北ホリスティックセンターで第1回健康まつり開催
- 17 ■選挙管理委員会委員に今田隆・河野通芳・高月達英・都河普鉦を選任
12. 1 ■第1回芸北すこやかシンポジウム開催(橋幸夫講演会)
- 2 ■監査委員に斎藤茂を選任
- 27 ■交流促進センター「芸北郷の館」開館
- この年、全国的に異常渇水、水不足となるも本町稲作史上まれにみる豊作となる。また一等米比率が94.5% (県平均60%) と県内一で、いきいき農業・農村推進広島県大会で芸北町農業生産組合連合会が「広島おいしい米づくり運動」部門で県知事表彰を受賞

1995 (平成7) 年

3. 31 ■広島県議会議員一般選挙執行 宮本新八当選
4. 1 ■芸北町老人クラブ連合会長に山元春市就任
- 14 ■町議会副議長に舛田悟を選任
5. 2 ■芸北町生涯学習推進本部を組織
- 18 ■芸北町体育協会会長に藤堂修壯就任
- 21 ■第46回全国植樹祭が県立中央森林公園で開催される。芸北町から26人が参加
6. 29 ■固定資産評価審査委員会委員に粟屋貞司を選任
- 30 ■教育委員会委員長に室屋守就任、同委員に桑原美紀子選任
7. 23 ■参議院議員通常選挙執行
8. 2 ■英語指導助手としてタミー・ブラクレッジが着任
- 7 ■戦後50周年記念展を芸北町民文化ホールで開催
- 18 ■細見野々谷で温泉掘削工事開孔式举行
9. 4 ■芸北町生涯学習推進会議発足 会長に淀江孝幸選任
- 22 ■土橋地区農家15戸が町内初の農事組合法人うづつきを設立
- 26 ■農業経営基盤強化促進法に基づく町内初の認定農業者に、石橋誠二と村竹敏隆が認定を受ける
10. 1 ■芸北町在宅介護支援センターをホリスティックセンター内に開設
- 13 ■雄鹿原小学校に緑の少年団が結団される
- 15 ■ひろしま国体グラウンド・ゴルフ競技リハーサル大会開催
- 23 ■芸北地区広域農道「溝口大橋」が完成

し竣工式を举行

11. 3 ■前町長児玉忠臣が勲五等双光旭日章を受章
- 15 ■農村総合整備モデル事業で八幡高原センターが完成
- 24 ■'95西中国山地ツキノワグマフォーラム開催全国各地から300人以上が参加



りんご園でツキノワグマ防除方法の説明をする米田さん

12. 8 ■毎日新聞社・富民協会主催の毎日農業記録賞優秀賞を有田尚子が受賞
- 21 ■芸北町教育委員会委員に横畑一美を選任

1996 (平成8) 年

1. 28 ■第38回高松宮杯西日本スキー競技大会開催
3. 12 ■芸北町農業委員会委員選挙執行(無投票)
■当選者 堀田博和・前山和彦・小田一雄・吉村三市・小川和夫・松田善喜・政木和伸・鉦口敏量・上新進・村竹敏隆・倉橋真・山根清吾・市川由和
■選任による委員 岡田俊幸・岡本博行・市原政則
- 31 ■芸北町教育委員会「高原の自然史」第1号発行
4. 1 ■芸北町女性会長に河野敬子就任
■ふるさと自慢運動はじまる
5. 28 ■芸北町老人クラブ連合会結成30周年記念式
- 30 ■芸北町第3次長期総合計画策定
6. 2 ■在広芸北町友会総会と山菜サミットが初めて芸北町で開催される
- 4 ■芸北町集会施設整備で亀山振興センターが完成
- 28 ■人権尊重の町 芸北町宣言
- 29 ■ホリスティックセンターにホリスティックプラザ完成
7. 4 ■細見野々谷に温泉スタンドが完成。泉温22.7℃、毎分122ℓ湧出
8. 2 ■芸北町生涯学習推進会議会長に田中正之を選任



家でも手軽に温泉が楽しめる温泉スタンド

- 9. 28 ■ 芸北町発足40周年記念式典挙行。芸北高原まつり共催
- 10. 1 ■ 結婚推進委員会発足 今田義信・斉藤昌明・前山和彦・安本多恵・川口幸雄・落合一幹就任
- 8 ■ 第41回衆議院総選挙
- 13 ■ 第51回国民体育大会秋季大会デモンストレーションスポーツ行事「グラウンド・ゴルフ」大佐スキー場特設コースで開催



秋晴れの下、広大な芝のコースでプレー

- 12. 13 ■ 収入役梅本隆正再任
- 14 ■ 教育委員会委員に菅川良智・桑原美紀子再任

1997 (平成9) 年

- 1. 5 ■ 昭和42年以来4月に開催されていた芸北町消防団出初式がこの年から1月に開催される
- 13 ■ ふれあいサロン開始



歴代町長・児童により除幕される芸北町民憲章碑

- 2. 14 ■ 芸北町民憲章制定
- 4. 1 ■ 細見地区簡易水道給水開始
- 6 ■ 芸北町議会議員選挙執行
 - 当選者 中野雅司・久茂谷美保之・平石隆夫・沖田昌彦・松本建祠・松田実・藤堂修壮・中束悠介・斎藤巖・斎藤茂・清見善憲・上本義基
- 15 ■ 町議会議長に松本建祠、副議長に斎藤茂選任
- 30 ■ 広島電鉄バスから総合企画コーポレーション廃止代替バス運行に変更



雪だるまが印象的なバス

- 6. 3 ■ 鏑津松雄平成9年度春の黄綬褒章受章祝賀会開催
- 7. 9 ■ 行政改革推進委員会（会長上手登）が行政改革大綱提言
- 31 ■ 英語指導助手イアン・ドナルド・マッケンジー着任
- 10. 7 ■ 芸北オークガーデン起工式
- 11. 1 ■ こもればの森林オーナー制度現地案内会
- 9 ■ 広島県知事選挙執行 投票率78.03%
- 20 ■ 中野診療所 田中隆男 地方自治50周年自治大臣表彰受賞
- 12. 1 ■ 雄鹿原診療所医薬分業始まる
- 3 ■ 広島県中山間地域化対策「集落、生活拠点整備モデル事業」の地域指定を受ける

1998 (平成10) 年

- 3. 27 ■ 吉見昭宏 第26回医療功労賞受賞（読売新聞社主催 厚生省後援）
- 4. 1 ■ 収入役に本田正治就任
 - 芸北町植物バイオ研究室開所
- 26 ■ いきがい創造館の一部がたんぼの会（心身に障がいを持つ子供と親の会）の拠点となる
- 7. 12 ■ 第18回参議院通常執行 今回から投票時間の延長、不在者投票の要件緩和が図られる
- 8. 8 ■ 増田邦夫 芸北町長選挙無投票当選

- 9 ■集中豪雨発生被害額23億円
- 10. 17 ■加計高等学校芸北分校創立50周年記念式典開催
 - 第1回西中国こども神楽大会開催
- 11. 1 ■藤田県知事を迎え芸北オークガーデン竣工式挙



㈱芸北プラモーションが管理運営

- 6 ■渡辺哲朗・栃藪初男国民健康保険法施行60周年記念表彰
- 12. 1 ■民生委員児童委員改選 今田義信・兒玉近恵・栗栖幸徳・加計正和・杉本敏子・栃藪初男・沖敏恵・山田三津枝・舛見昌子・河野敬子・岡杖峯房・足利正紀・浄謙恭子・政屋一吉・織田要・大前幸雄・上田ミヨ子・落合一幹・安本多恵

1999 (平成11) 年

- 1. 25 ■芸北町ホームページ開設
- 3. 9 ■芸北町農業委員会委員選挙執行 (無投票)
 - 当選者 近藤信雄・安達久雄・森本定美・平石重則・鋸口敏量・村竹敏隆・石橋誠二・井居勇次・安達富幸・前宝作・小田一雄・堀田博和・市川由和
 - 推薦による委員 市原政則・岡田俊幸・岡本博行
- 24 ■国道186号線大仙原バイパス開通
- 27 ■地域振興券交付始まる
- 4. 1 ■行政相談委員佐々木ココキ再任
 - 八幡地区簡易水道給水開始
- 5 ■加計警察署宮本洋靖・栃藪幸一地域交通安全活動推進委員に委嘱
- 6. 4 ■臥龍山麓八幡原公園に牧野富太郎句碑建立除幕式挙



牧野富太郎句碑に使用されている石は高知県越知町から寄贈

2000 (平成12) 年

- 2. 19 ■芸北オークガーデン森林の館開業から1年2カ月余りで10万人突破
- 26 ■特別養護老人ホームやまゆり竣工
- 3. 1 ■人権擁護委員に水野洋美就任
- 16 ■農道雄鹿原線開通式挙
- 31 ■美和西・美和東・美和中央小学校閉校式挙
- 4. 1 ■介護保険制度開始
 - 美和東簡易水道給水開始
- 6 ■美和小学校開校式挙
- 26 ■大町胡治郎勲六等単光旭日章受章
- 6. 22 ■芸北町教育委員会委員に有田尚子任命
- 25 ■第42回衆議院総選挙執行
- 8. 1 ■英語指導助手ニコラス・ライダー・ノボロフ着任
- 12. 24 ■おおぐれ交流施設 清流の家竣工式挙

2001 (平成13) 年

- 3. 26 ■芸北町立めぐみ保育所閉所
- 4. 1 ■町立認可保育所芸北つくし保育園開所
- 8 ■芸北町議会議員選挙執行
 - 当選者 久茂谷美保之・松田実・松本建祠・沖田昌彦・藤堂修壮・村竹和彦・上本義基・中東悠介・斎藤巖・清見善憲・中野雅司・平石隆夫
- 16 ■町議会議長に松本建祠、副議長に中東悠介選出 監査委員に斎藤巖・市原政則選任
- 5. 1 ■八幡千町原に「芸北 高原の自然館」展示室開設
 - 土橋地区簡易水道給水開始
 - 雲月地区簡易水道給水開始
- 6. 25 ■芸北町教育委員会委員に堀田澄人選任
- 7. 1 ■芸北町情報公開条例、芸北町個人情報保護条例施行



西中国山地散策の窓口「芸北 高原の自然館」

- 28 ■英語指導助手スティーブン・チャールズ・エルダー着任
- 29 ■第19回参議院通常選挙執行
- 9. ■芸北町行政集落再編検討懇話会集落再編の提言
- 10. 1 ■芸北町環境保護に関する条例施行
■国勢調査第1次集計結果公表 人口前回平成7年3,122人今回2,958人
- 11. 1 ■人権擁護委員に安本浩樹就任
- 4 ■広島県知事選挙執行
- 7 ■連携型中高一貫教育・公開研究会開催
■名誉町民故大東彌一町民葬挙行
- 12. 1 ■民生委員児童委員改選 今田義信・兒玉近恵・栗栖幸徳・加計正和・杉本敏子・栃藪初男・沖敏恵・山田三津枝・舛見昌子・河野敬子・岡杖峯房・足利正紀・政屋一吉・織田要・大前幸雄・岡田都美子・落合一幹・安本多恵

2002 (平成14) 年

- 1. 30 ■美和東文化センター竣工式挙行
- 3. 19 ■芸北町農業委員会選挙執行 (無投票)
■当選者 井居勇次・安達久雄・石橋誠二・近藤信雄・斎藤義信・斎藤勝政・堀田博和・鋸口敏量・安達富幸・森本定実・前宝作・平石重則・市川由和
■選任による委員 岡本博行・岡田俊幸・市原政則
- 3. ■芸北町障害者福祉計画策定
- 4. 1 ■山県東部合併推進協議会設立
- 5. 9 ■農業委員会長に市川由和、会長代理に堀田博和就任
- 6. 1 ■美和東地区簡易水道給水開始
- 9 ■中野地区合同芸北大花田植開催
- 7. 1 ■民生委員児童委員 今田義信・栃藪初男・足利正紀・織田要退任 新たに酒井寛夫・栃藪芳江・岡本洋壮・半田登美子委嘱
- 2 ■町議会議長に中東悠介、副議長に斎藤

巖選出

- 12 ■教育長水野尚志文部科学大臣賞受賞
- 28 ■芸北町長選挙執行 松本建祠当選
■芸北町議会議員補欠選挙執行 上藤徳雄当選
- 8. 5 ■住民基本台帳ネットワーク第1次サービス開始
- 21 ■監査委員に清見善憲選任
- 9. 13 ■第26回広島県花き品評会で、広島市長賞西岡亀人、全国農業協同組合連合会広島県本部長賞大福農園、NHK広島放送局長賞片桐三保子、それぞれ受賞
- 19 ■助役岡本進選任
■芸北町教育委員会委員水野尚志再任
■芸北町固定資産評価審査委員会委員に富長順三再任
- 10. 3 ■収入役山本正憲選任
- 15 ■芸北町教育委員会教育長水野尚志再任
- 11. 27 ■芸北町選挙管理委員会委員に兒玉近恵・三浦昇・斎藤紘一・片桐三保子選任
- 12. 2 ■選挙管理委員会委員長に斎藤紘一選任

2003 (平成15) 年

- 4. 1 ■山県西部衛生組合家庭ゴミ収集が指定袋制になる
■小水力発電所発電開始
■山県東部合併協議会設立
■人権擁護委員に水野洋美再任
- 7. 29 ■第55回広島県美術展で清水繁登優秀賞受賞
■山県地域花き品評会で、広島県知事賞河野通靖、芸北町長賞片桐三保子、全国農業協同組合連合会広島県本部長賞岡田とも子、銀賞森前美代和、それぞれ受賞
- 8. 25 ■住民基本台帳ネットワークシステム第2次サービス開始
- 9. 7 ■八幡高原聖湖マラソン大会第20回記念大会が開催される
- 25 ■芸北町固定資産評価審査委員会委員に大前幸雄再任
- 30 ■写真集「芸北、カメラが語る昭和初期」出版
- 11. 9 ■第43回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行
- 10 ■加計警察署から芸北町地域安全推進員として15人任命
■宮本新八・香川安信・片桐武信・仲岡邦昭・河野成良・徳永修三・安本泰・

齊藤義明・齋藤晴好・中祖信雄・壽老靖彦・高木茂・石橋誠二・平石隆夫・吉田裕

12. 19 ■ 芸北町教育委員会委員に堀田澄人再任

2004 (平成16) 年

1. 8 ■ 第10回山県東部合併協議会で新町の名称が「北広島町」に決定
- 11 ■ 小原振興センター竣工式
- 27 ■ 芸北町社会福祉協議会会長に上手登就任
2. 2 ■ 古川正雄を研究する会 (会長 増田邦夫) 発足
- 10 ■ 投票区再編検討懇話会から投票区再編についての提言書を受ける
- 24 ■ 平成15年7月15日着工、防災行政無線施設改修整備終了
3. 1 ■ 芸北小規模通所授産所「さあくる」開所
- 3 ■ 「福祉の町づくり」宣言
- 4 ■ 平石隆夫芸北消防団長消防庁長官表彰受章
- 15 ■ 戸籍事務がコンピュータ化される。それに伴い、戸籍謄本は全部事項証明、戸籍抄本は個人事項証明、に名称変更
- 19 ■ 平成15年12月5日着工、移動通信用鉄塔施設整備終了
- 31 ■ 「フィールドガイド芸北の自然」発行
4. ■ (株)アンデルセン・パン生活文化研究所が八幡滝平牧場跡にアンデルセン芸北100年農場開設
- 12 ■ 町で初めて緑のふるさと協力隊2人を受入れ
- 24・25 ■ 芸北田園空間博物館宣言セレモニー開催
6. 1 ■ 八幡支所が気象業務に大きく貢献したとして大阪管区气象台より表彰される
- 12 ■ 町で初めて芸北町消防団、山県西部消防組合、広島市消防航空隊による合同林野火災訓練実施
- 16 ■ 固定資産評価審査委員会委員に粟屋貞司再任
7. 11 ■ 第20回参議院議員通常選挙執行
 - この選挙で初めて期日前投票を実施
 - 今回の選挙から選挙区域、投票場所及び投票時間が変更となる
8. 2 ■ 英語指導助手 マシュー・ジョン・レイノルズ着任
- 20 ■ 山県東部4町合併調印式挙行
 - 第9回山県地域花き品評会が開催され、町内から4人受賞

■ 広島県知事賞 森前美代和、芸北町長賞 西岡亀人、広島市農業協同組合代表理事理事長賞 岩田農園、花満賞 後藤洋治

9. 7 ■ 台風18号が家屋、農作物、農業施設に大きな被害を及ぼす
 - 被害総額 推計1億2千8百万円 (8月31日来襲台風16号被害分を含む)
- 27 ■ 芸北町教育委員会委員に桑原美紀子・有田尚子再任
10. 10 ■ 芸北オークガーデンにグラウンド・ゴルフ場完成
- 26 ■ 市川由和農業委員会長農林水産大臣表彰受賞
- 30 ■ 芸北町文化財保護審議会委員河野一郎 広島県文化財保護委員会等連絡協議会研究会表彰受賞
11. ■ 花木の里づくり開始、町内各所に百日紅を植樹
 - 1 ■ 人権擁護委員に安本浩樹再任
 - 24 ■ 芸北町選挙管理委員会総務大臣表彰受賞
12. 1 ■ 民生委員児童委員改選 酒井寛夫・栗栖幸徳・杉本敏子・栃藪芳江・沖敏恵・山田三津枝・舛見昌子・河野敬子・宮本洋征・西田護・岡本洋壮・政屋一吉・水迫昭十・西田イマヨ・長廣修・落合一幹
12. 15 ■ 国重要有形民俗資料「清水庵」茅葺き屋根改修完了

2005 (平成17) 年

1. 23 ■ 芸北町閉町式典挙行
- 31 ■ 芸北町閉町



地久院のしだれ桜



八幡高原に咲くカキツバタ



官瀬の紅葉



中野地区の雪景色